

デザインと機能が融合した高次元トレーディングツール

MARKET *SPEED* FX

操作ガイド



 **楽天証券**

高速性・操作性・デザイン性が高次元で融合した取引ツール 「マーケットスピードFX」で広がる自由な投資の世界へようこそ！

「マーケットスピードFX」は楽天証券FX専用の“オンライン・トレーディング・ソフト”です。ダイレクトに発注できるレートパネルや、市況情報・ニュースのティッカー表示、約40種のテクニカルチャートを使った分析機能など、多彩な投資支援ツールを搭載しています。様々な機能を網羅しつつ、シンプル設計でユーザビリティを追求した「マーケットスピードFX」を上手に活用すれば、FXトレードにおいて収益チャンスがグンと広がります。この小冊子では、そんな投資家の心強い味方「マーケットスピードFX」の操作方法をご説明いたします。

「マーケットスピードFX」の特徴

- チャート画面には約40種類のテクニカル分析指標と豊富な描画系機能を搭載。自由な設定変更はもちろん、保存・テンプレート化やチャート画面からのダイレクト発注も可能
- 多彩な取引スタイルに合わせた高カスタマイズ性。ほぼ全ての情報の表示有無・順序をシンプルな操作でスムーズに編集可能
- 限られた表示スペースを有効活用できるレイアウト編集機能。テンプレート機能に加えて2つの編集モードで自在にレイアウト可能

The screenshot shows the Market Speed FX trading platform interface. Three callout boxes highlight key features:

- グローバルメニュー (Global Menu):** Located at the top left, it includes options like 情報 (Info), レート (Rates), 口座 (Accounts), and 注文 (Orders).
- ローカルメニュー (Local Menu):** Located at the top center, it includes options like レート更新 (Update Rates), ティッカー (Ticker), and マイページ (My Page).
- 各種設定メニュー (Various Settings Menu):** Located at the top right, it includes options like テンプレート (Templates), 編集モード (Edit Mode), and 表示・環境設定 (Display/Environment Settings).

The main interface displays two technical charts: USD/JPY 1H and EUR/JPY 1H. The USD/JPY chart shows a price of 112.791 with a bid of 112.794 and an ask of 112.794. The EUR/JPY chart shows a price of 123.746 with a bid of 123.757 and an ask of 123.757. A ticker at the bottom provides real-time updates on various market data.

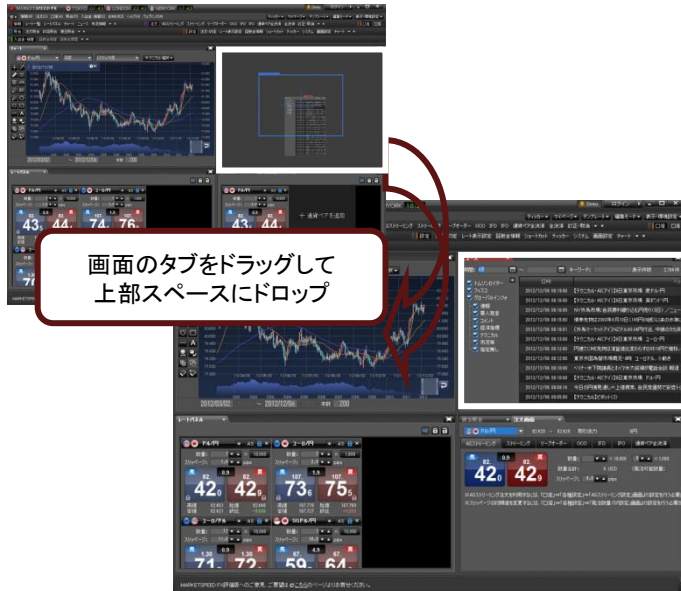
ティッカー 為替レートやニュースなどがリアルタイムで配信される

画面レイアウト

「編集モード」の設定

画面右上「編集モード」からご希望のレイアウトを選択します。
 かんたん編集モード: ウィンドウの間の間隔がなく整列されたレイアウトになります。
 こだわり編集モード: 画面上を自由にレイアウトできます。

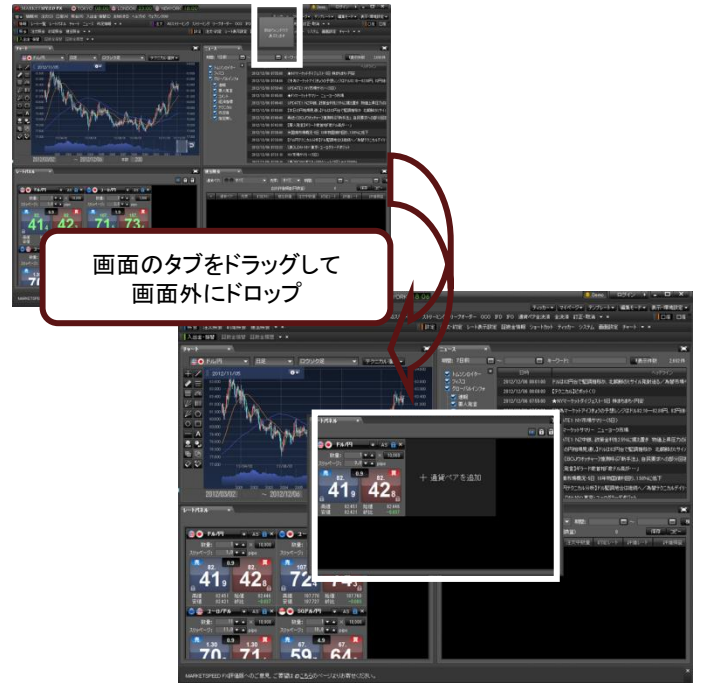
【かんたん編集モード】



※縦軸・横軸、どちらを中心に整列させるかは【表示・環境設定】の【画面設定】、「ウィンドウフレーム ドッキング時の基本整列」で設定可能です。



【こだわり編集モード】



目次

ご利用準備

マーケットスピードFXの特徴 2
 マーケットスピードFXのダウンロード・ログイン 4

投資情報

ニュース／市況情報／レート一覧／レートパネル 5
 時系列／チャート 6
 特殊チャート 10

マイページ・マイチャート

マイページ／マイチャート 11

注文

ASストリーミング／ストリーミング 12
 リープオーダー／OCO 13
 IFD 14
 IFO／通貨ペア全決済／全決済／訂正・取消 15
 ASストリーミング設定／発注数量／SP設定 16

照会

口座情報／注文照会／約定照会／建玉照会 17

報告書

取引報告書 兼 証拠金受領書／取引残高報告書／
 期間損益報告書／証拠金振替／証拠金履歴 18

環境設定

注文・約定／レート表示設定／証拠金情報／ショートカット／ティッカー／
 システム／画面設定／チャート 20

リスク

リスクのご説明 23

「マーケットスピードFX」の推奨動作環境

■OS

- Windows 7
- Windows 8.1
- Windows 10

■ブラウザ

- Internet Explorer 11以降
- Edge
- Mozilla Firefox: Ver41
- Google Chrome: Ver45

■CPU

- 3GHz以上

■メモリ

- 2GB以上

■ハードディスク

- 空き容量1GB以上

■ディスプレイ

- SXGA(1280×1024ピクセル)以上

■インターネット通信速度

- 1Mbps以上のブロードバンド常時接続回線

※ Macintoshには対応しておりません。

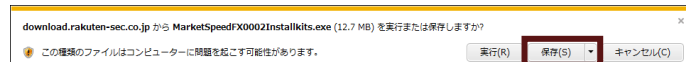
本書は2017年4月11日時点の情報を元に構成しています。予告なく内容が変更される場合がございます。ご了承ください。

「マーケットスピードFX」を体験してみよう！ ～ダウンロードからインストール、ログインまで～

「マーケットスピードFX」はどなたも無料でご利用いただけます。さっそくダウンロード&インストールしてみましょう。ここでは「Windows 7」の画面を例にご説明しています。他のバージョンのOSでは画面が若干異なりますが、基本的な操作は同じです。

ダウンロード～インストール

- ①インターネットブラウザを使って「http://marketspeed.jp/fx/」にアクセスし、マーケットスピードFXのトップページを表示してください。
- ②「今すぐダウンロード」をクリックしてください。
- ③「保存」をクリックしてください。(Internet Explorerの場合は「実行」ボタンで直接インストールできます。)



- ④ファイルの保存場所をデスクトップに指定後、「保存(s)」をクリックしてください。



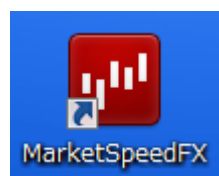
- ⑤ダウンロードが終了すると、デスクトップ上に赤色のインストールアイコンが作成されます。ダブルクリックすると、インストールが始まります。



- ⑥インストールがスタートします。セットアップ終了後、「完了」をクリックしてください。



- ⑦デスクトップ上にマーケットスピードFXのショートカットアイコンが表示されます。これで、インストールは終了です。ショートカットアイコンをダブルクリックすると、「マーケットスピードFX」が起動します。



ログイン

- ①画面右上の「ログイン」をクリックしてください。



- ②表示されたログインウィンドウにお客様のログインIDとログインパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押せば、楽天証券のマーケットスピードFX用サーバと接続します。



うまくログインできないときは

楽天証券のログインIDは大文字半角英字と数字の組み合わせです。小文字または全角文字で入力するとログインできません。

- 全角文字になっていませんか？
⇒半角大文字で入力してください。



- お手元キーボードのNumLockのランプは消えていますか？
⇒テンキーの機能がOFFになっています。テンキーをお使いになる場合はNumLockを押下してランプを点灯させてください。

「マーケットスピードFX」で投資情報をリアルタイムにGET！ 情報ベンダー配信のニュースが自動更新！

「ニュース」は、情報ベンダー3社(トムソンロイター・フィスコ・グローバルインフォ)による、アジア・オセアニアからニューヨーク市場概況、要人発言、経済指標分析、テクニカル分析といった為替に関するニュースやアナリストによるコメントなど、各種情報がクリックなどの操作をしなくても、自動的に更新されていきます。また「市況情報」では穀物や金価格、国内外の指数、先物、債券等のチェック、チャートの表示ができます。

投資情報

ニュース

情報ベンダー3社(トムソンロイター・フィスコ・グローバルインフォ)から配信されるニュースをご覧ください。



各項目で抽出、検索がおこなえます。
本文を表示したい場合はヘッダラインをダブルクリックしてください。

【期間検索】
入力欄右側にあるカレンダーから日付を選択するか、直接日付(YYYYMMDD)を入力し、【検索】ボタンをクリックして下さい。

【キーワード検索】
キーワードをご入力の上、【検索】ボタンをクリックしてください。

【情報ベンダー検索】
チェックの有無で表示、非表示の選択が可能です。

市況情報

コモディティ、株価指数、株価指数先物、債券の現在値、前日比等をご覧ください。



各項目のチャートの閲覧、設定がおこなえます。
チャートを表示したい場合は左端チャートボタンをクリック、表示する項目を変更したい場合は右上【設定】ボタンをクリックしてください。

レート一覧

通貨ペアごとのプライスが始値、高値(売値)、安値(買値)、前日比と合わせてリスト形式でご覧いただけます。※初期設定は11通貨ペア表示



各種注文がおこなえます。
発注したい通貨ペアをダブルクリックしてください。注文画面が表示されます。

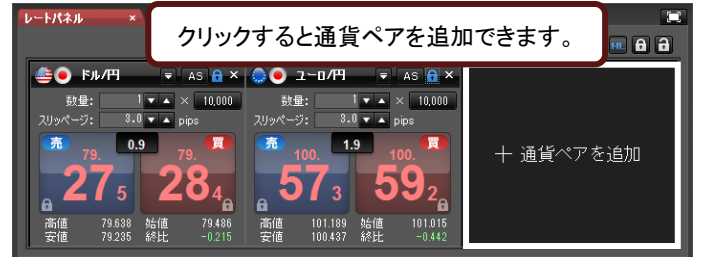
【保存】
レート一覧のデータがCSVファイルで保存できます。

【コピー】
レート一覧のデータをコピーできます。

【設定】
画面に表示する通貨ペアを設定できます。

レートパネル

通貨ペアごとのプライスが始値、高値(売値)、安値(売値)、終値比と合わせてダッシュボード形式でご覧いただけます。



「ASストリーミング」「ストリーミング」注文がおこなえます。
画面右上で「ASストリーミング」「新規」「決済」の選択をし、発注します。

HL レートパネル下段、高値、安値、始値、終比の表示非表示を切り替えられます。

🔒 通貨ペアに対して発注ロックをかけるボタン

🔓 通貨ペアに対する発注ロックを解除するボタン

▼ 通貨ペアの選択、変更が可能です。

AS 「ASストリーミング」「新規」「決済」の選択が可能です。

10,000 発注数量の切り替えが行なえます。(1万、1,000通貨)

発注手順 [レートパネル]

- ①ロックがかかっていないか確認してください。
- ②通貨ペアを選択してください。
- ③注文種別を「ASストリーミング」「新規」「決済」から選択してください。
- ④数量を入力してください。右側ボタンで単位(1万通貨、1,000通貨)を選択できます。
- ⑤許容スリッページを入力してください。
- ⑥発注ボタンを押してください。買いたい時は「買」、売りたい時は「売」ボタンをクリックして下さい。

※クリックした瞬間に約定します。「売」「買」の相違に十分注意してください。

時系列

通貨ペアの時系列数値情報(4本値、5日移動平均、25日移動平均等)をご覧ください。

日付	始値	高値	安値	終値	前日比	5DMA	25DMA	買スワップ	売スワップ
2012/11/12	79.480	79.555	79.359	79.490	0.032	79.743	79.462	5	-8
2012/11/09	79.461	79.613	79.073	79.458	-0.004	79.909	79.415	0	0
2012/11/08	79.972	79.998	79.323	79.462	-0.521	80.111	79.383	20	-32
2012/11/07	80.372	80.412	79.754	79.983	-0.365	80.251	79.344	5	-8
2012/11/06	80.281	80.457	79.962	80.348	0.052	80.212	79.284	5	-8
2012/11/05	80.432	80.558	80.146	80.296	-0.172	80.065	79.196	5	-8
2012/11/02	80.136	80.668	80.125	80.468	0.304	79.966	79.103	5	-8
2012/11/01	79.786	80.202	79.766	80.164	0.379	79.800	79.002	15	-24
2012/10/31	79.615	79.959	79.518	79.785	0.169	79.825	79.900	4	-7
2012/10/30	79.804	80.126	79.273	79.616	-0.184	79.828	79.818	4	-7
2012/10/29	79.631	79.841	79.524	79.800	0.165	79.873	78.745	3	-6
2012/10/26	80.289	80.376	79.491	79.835	-0.655	79.899	78.667	0	0
2012/10/25	79.800	80.330	79.760	80.290	0.490	79.934	79.608	0	0
2012/10/24	79.840	79.920	79.680	79.800	-0.040	79.830	78.525	0	0
2012/10/23	79.930	80.000	79.700	79.840	-0.030	79.454	78.468	0	0
2012/10/22	79.950	79.950	79.210	79.930	0.620	79.262	78.427	0	0

データの保存、検索をおこなえます。

[保存]

レート一覧のデータがCSVファイルで保存できます。

[コピー]

レート一覧のデータをコピーできます。

[Bid/Ask]

データを売値[Bid]、買値[Ask]のどちらで表示するか選択できます。

検索手順 [時系列]

- ①通貨ペアを選択してください。
- ②足種別を日足、週足、月足から選択してください。
- ③検索期間(YYYY/MM/DD)を入力してください。※カレンダーボタンから日付を選択できます。なお、検索期間は空欄でも検索可能です。
- ④売値[Bid]、買値[Ask]の選択をしてください。
- ⑤【検索】ボタンを押してください。

約40種類のテクニカル分析指標にダイレクト発注。 「マーケットスピードFX」のチャートは豊富な機能が満載！

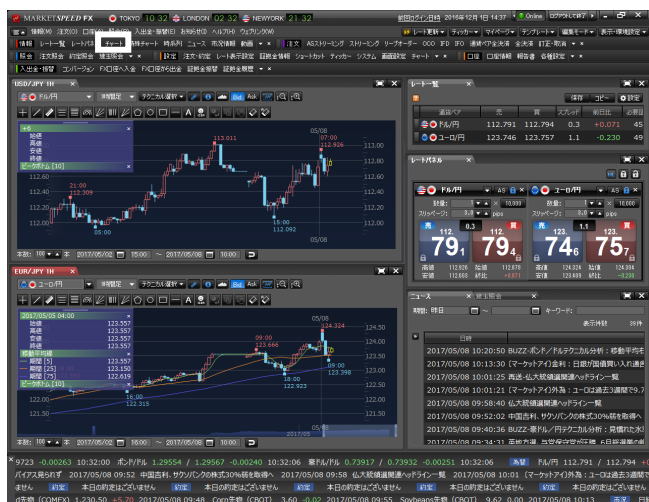
チャート

チャートの表示・印刷

表示: グローバルメニュー【情報】から「チャート」をクリックしてください。※「レート一覧」、「時系列」、「注文照会」、「約定照会」、「建玉照会」の画面上、右クリック時メニューからも表示可能です。

印刷: チャートの画面上、右クリック「チャート印刷」からカラー・モノクロを選択し、【印刷】ボタンをクリックしてください。

※凡例、サムネイルチャート、十字カーソルは印刷対象外です。



チャートの拡大・縮小

チャート画面下部に表示されるサムネイル領域でマウスホイールを動かすとチャート期間の拡大・縮小が可能です。また、レート表示領域で同様の操作を行うことで表示価格帯の拡大・縮小が可能です。



チャートの描画期間

画面下部でチャートの描画期間、足本数を入力できます。足本数は最大999本まで描画可能です。

※右に表示されている上下矢印のアイコンでも調整可能です。

また画面下のスクロールバーで画面を横にスライドできます。元に戻す場合は [リセット] をクリックしてください。


















チャートの足種・足の時間

ローソク足の時間は16種類「TICK」、「1分足」、「2分足」、「3分足」、「4分足」、「5分足」、「10分足」、「15分足」、「30分足」、「1時間足」、「2時間足」、「4時間足」、「8時間足」、「日足」、「週足」、「月足」足の種類は5種類「ローソク足」、「折れ線」、「平均足」、「ドット」、「バー」から選択できます。











アイコン

-  十字線…縦軸で日付、横軸でレートをご確認いただけます。
-  トレンドライン…チャート画面上でマウスをドラッグしてラインを引くことができます。
-  メジャーライン…始点と終点間の期間や騰落率などを自動で計測してくれる「メジャーライン」が引けます。
-  フィボナッチ3本…フィボナッチラインを描画する場合に選択します。38.2%、50%、61.8%のフィボナッチ級数でラインを描画します。
-  フィボナッチ5本…フィボナッチラインを描画する場合に選択します。23.6%、38.2%、50%、61.8%、76.4%のフィボナッチ級数でラインを描画します。
-  フィボナッチ・アーク(円弧)…フィボナッチに時間軸要素を加えた「フィボナッチ・アーク」を引けます。アーク(円弧)の水準がサポート、レジスタンスになります。
-  フィボナッチ・ファン(扇)…高値と安値を結ぶ線の間に扇状の線を引いて、サポート、レジスタンスを測る「フィボナッチ・ファン」を引けます。
-  フィボナッチ・タイムゾーン…フィボナッチ数列相場の転換点(山や谷)となる時間や転換点を測る「フィボナッチ・タイムゾーン」を引けます。
-  ギャン・アングル…時間1に対して価格が1/8,1/4,1/3,1/2,1,2,3,4,8になる直線を引き、サポートやレジスタンスを測る「ギャン・アングル」を引けます。
-  ペンタゴン…相場の動きや、トレンドの転換点を測る「ペンタゴン」を引けます。
-  円…チャート上に円を描画できます。アイコンをクリックし画面上でドラッグして下さい。形状の編集はアイコンクリックで描画選択を外し、描画された円を選択することで形状の編集が可能です。
-  四角形…チャート上に四角形を描画できます。アイコンをクリックし画面上でドラッグして下さい。形状の編集はアイコンクリックで描画選択を外し、描画された四角形を選択することで形状の編集が可能です。

-  水平線…チャート上に水平線を描画できます。アイコンをクリックし画面上でクリックしてください。水平線の移動はアイコンクリックで描画選択を外し、描画された水平線を選択することで可能です。
-  テキスト…テキストボックスを使ってチャート上に文字を入力できます。アイコンをクリックし画面上でドラッグしてください。
-  アイコン…「矢印」や「旗」などオリジナルアイコンを描画することができます。初期設定で78個のアイコンを用意しています。描画したいアイコンを選択の上、【OK】ボタンで画面を閉じ、画面上でクリックしてください。



-  ひとつ戻る…描画をひとつ前の状態に戻します。
-  コピー…描画したオブジェクトをコピーできます。オブジェクトを選択したら、コピーアイコンをクリックしてください。貼り付けるときはコピーアイコンの下にあるペーストアイコンをクリックしてください。
-  ペースト…コピーしたオブジェクトを貼り付けることができます。
-  削除…描画したオブジェクトの削除が行なえます。アイコンをクリックし削除したいオブジェクトをクリックしてください。
-  全削除…描画した同種類のオブジェクトについて全削除が行なえます。アイコンをクリックし削除したいオブジェクトをクリックしてください。
-  描画ツールの表示/非表示…描画ツールの表示と非表示を選択できます。
-  凡例の表示/非表示…凡例の表示と非表示を選択できます。
-  サムネイルチャートの表示/非表示…サムネイルチャートの表示と非表示を選択できます。

テクニカルチャートの表示

チャート画面上部の「テクニカル選択」をクリックするか、画面上右クリックした際のサブメニューから「テクニカル」を選択してください。表示可能なテクニカルチャートの一覧が表示されます。「表示したいテクニカルチャート名」を選んでクリックしてください。



マーケットスピードFXで表示可能なテクニカルチャート

トレンド系

チャート名	表示項目	初期値	概要と基本的な見方
移動平均線	移動平均短期	5	移動平均線は、一定期間の終値平均値を日足なら毎日割り出して、グラフ化したものです。価格の動きを平均化し、相場のトレンドや勢いを見るのに役立ちます。基本的には価格が移動平均線よりも上位にある場合は上昇トレンド、下位にある場合は下落トレンド、また移動平均線の向きが上向きの際は強気局面、横ばいなら方向感のないもみあい局面、下向きなら弱気局面と考えられます。
	移動平均中期	25	
	移動平均長期	75	
一目均衡	転換線	9	一目山人が考案したチャート分析方法です。5種類の線を引き、これらの位置関係を総合的に見て売買判断をおこないます。一般的に転換線が基準線を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれます。また、基準線の方向性により中期的なトレンドを判断します。先行スパン1と先行スパン2で囲まれた部分を「雲」と呼び、その「雲」とローソク足の位置関係により売買判断をおこないます。遅行スパンがローソク足を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれます。このほかにも「波動」や「値幅観測」といった分析方法があります。
	基準線	26	
	スパン	26	
回帰トレンド	$\pm 2\sigma$		回帰トレンドは一般的なトレンドラインと異なり、高値、安値を結んだりせず任意の期間の値動きの中心線に回帰直線を引き、その上下に二本ずつ標準誤差を加減した線を引いた計五本の線で分析を行う指標です。
	$\pm 1\sigma$		
	FIT		
フィボナッチ			相場は前の動きに対しある一定の比率で押し(戻し)の動きをすることがあります。その相場の押しや戻りの目標価格を推測する手法がフィボナッチ分析です。よく用いられる数値は、61.8%、50%、38.2%で、強いトレンドの場合、最小の戻し38%前後、弱いトレンドの場合は62%前後が節目となります。 ■「戻り・ザラ場」「戻り・終値」「新値・ザラ場」「基調転換」について 戻り・ザラ場…4本値(始値、高値、安値、終値)で高値、安値を判断し描画します。 戻り・終値…終値のみで高値、安値を判断し描画します。 新値・ザラ場…4本値で描画した1/3、0.382、1/2、0.618、2/3、0.764に加え、1.382、1.618に線を描画します。 基調転換…表示期間の高値と安値で最初に出現したポイントをスタート地点とし、その地点からフィボナッチ級数で経過したところに線を描画します。
ボリンジャーバンド	$\pm 3\sigma$	25	一定期間の標準偏差にもとづいた株価レンジを移動平均株価の上下にバンドとして描きます。統計学ではデータが正規分布している場合、 $\pm \sigma$ (平均値 \pm 標準偏差)のなかにデータが入る確率は約68%、 $\pm 2\sigma$ (平均値 \pm 標準偏差 $\times 2$)のなかにデータが入る確率は95%であることが知られており、それを活用しています。一般的にバンドが広いところはボラティリティが高く、バンドが狭いところはボラティリティが低いことを示します。バンドをはずれた数値を異常値として売買の判断をおこないます。
	$\pm 2\sigma$		
	$\pm 1\sigma$		
パラボリック	パラボリック-	0.02	パラボリック・タイム/プライス・システム(Parabolic time/price system)、通称パラボリックはRSIと同様J・W・ワイルダーによって開発された、大相場(大きなトレンドを形成する時)に活躍するテクニカル指標です。ローソクチャートの上下に出ている放物線の形をした線のことを指します。このパラボリックはSAR(ストップアンドリバーズ)という値をつなげて線にしたもので、トレンドの転換点を測るのに有効です。
	パラボリック+		
エンベロープ	エンベロープ+幅 $\times 2$	期間: 25 幅(%): 1	エンベロープは移動平均線との乖離率をバンド幅として表示するもので、価格が移動平均線から、どの程度離れたかを見て売買を判断します。一般的には、エンベロープの上下限をトレンド反転のポイントとして売買サインに用いたり、支持・抵抗の目安として用います。
	エンベロープ+幅		
	エンベロープMA		
	エンベロープ-幅		
	エンベロープ-幅 $\times 2$		
ピボット	HBOP		ピボットはJ・W・ワイルダーによって考案されたテクニカル指標です。ピボットを中心とし、支持線と抵抗線の範囲内で翌日のレート変動を予測するため、デイトレーダー(短期売買者)向けの分析指標と言えます。
	S2		
	S1		
	B1		
	B2		
	LBOP		
ピークボトム	ピーク	10	指定期間内での高値を「ピーク」、安値を「ボトム」とし、チャート上に「ピーク」と「ボトム」の日付、レートを表示するのがピークボトムです。またレートは上下に変動を繰り返しますが、変動の高さや幅に、一定の周期性が見られる場合があり、この周期性を見つけ、売買の判断に利用しようというのが、ピークボトム(日柄)です。
	ボトム		
指数平滑移動平均線		20	指数平滑移動平均線は、直近の価格に比重を置いた移動平均線で、通常の単純移動平均線と比べて直近の動きに敏感に反応するため、トレンドの転換を早めに確認できます。
HLバンド	HLバンド(H)	20	HLバンドとは、チャート上に直近n日の高値(Hバンド)、安値(Lバンド)の2本のラインを引いてレジスタンスやサポートを確認したり、高値、安値のブレイクを判断するテクニカル指標です。
	HLバンド(L)		
Variable Volatility Stops	VVSダウン	期間: 21 乗数: 1.5	「終値」と「実質変動幅True Range」を利用して、相場のトレンドを見極めるテクニカル指標です。パラボリックに似てドテン売買の戦略に有効です。
	VVSアップ		
多重移動平均線		期間: 2 スパン: 2	設定期間の異なる移動平均線を複数表示するテクニカル指標です。マーケットスピードFXでは常時14本表示しています。期間の短い移動平均と長い移動平均では相場の動きに反応する速度が異なりますが、多重移動平均を用いることで両者の間の細かい反応の動きを見ることができます。
加重移動平均線		20	加重移動平均線は、指数平滑移動平均線と同様、直近の価格に比重を置いた移動平均線です。通常の単純移動平均線と比べて直近の動きに敏感に反応するため、トレンドの転換を早めに確認できます。 ※指数平滑移動平均線との違い…直近の価格に対する比重: 指数平滑移動平均線 > 加重移動平均線

オシレーター系

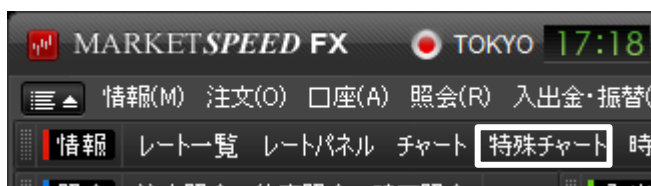
チャート名	表示項目	初期値	概要と基本的な見方
移動平均乖離率	ライン1	5	レートが移動平均値と、どれだけ乖離しているかをグラフ化した指標で、レートと移動平均線との大幅な乖離はやがて修正されるという法則に基づき、相場の「買われ過ぎ」「売られ過ぎ」を判断するオシレーター系のチャートです。
	ライン2	25	
	ライン3	75	
RSI		14	RSIは米国のチャート研究者W・ワイルダーによって考案されたモメンタム系オシレーター指標です。相対力指数とも呼ばれ、価格の相対的な強さを推し量る指標です。縦軸に百分率(%)を取り、その水準によって買われすぎ、売られすぎを判断します。
ストキャスティクス	%K	14	ストキャスティクスは、米国のチャート分析家ジョージ・レーンが考案したモメンタム系オシレーター指標で、価格の終値の位置が、定められた日数の価格レンジのなかで、相対的にどのレベルにあるかを判断する指標です。縦軸に百分率(%)を取り、その水準によって買われすぎ、売られすぎを判断します。
	%D	3	
スローストキャスティクス	%K	14	スローストキャスティクスは、ストキャスティクスと基本的な考え方が同じで、買われすぎ、売られすぎを判断するオシレーター指標となります。%SDを用いることで感応度を抑えているため、ストキャスティクスに比べダマシの確率を低くしています。
	%D,%SD	3	
MACD	MACD	5	2本の平滑平均(直近の株価により大きなウェイトをかけて計算した平均値)を使用する。MACD(12単位平滑平均-26単位平滑平均)とシグナル(MACDの9単位移動平均)の2本の線の水準やクロスの仕方から判断する。一般的に安値圏(高値圏)でMACDがシグナルを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれます。
		20	
	SIG	9	
RCI	ライン1	5	レートの時間推移と価格水準にそれぞれ順位をつけ、その相関関係を指数化したもの。期間中継続して株価が上昇すれば100に近づき、継続して下落すれば-100に近づく。一般的に+80以上で高値圏、-80以下で安値圏といわれる。安値圏(高値圏)で短期線が長期線を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれます。
	ライン2	10	
DMI	+DI	14	当日の高値、安値、前日の高値、安値、終値などから+DI(正の方向性指数)、-DI(負の方向性指数)、ADX(トレンドの強弱指数)を算出したもの。一般的にADXが上向きである時に、+DIが-DIを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれます。
	-DI		
	ADX	14	
強弱レシオ	Aレシオ	26	一定期間のレート上昇エネルギーの合計と下落エネルギーの合計の割合を計算したもの。Aレシオは当日の始値を基準とし、Bレシオは前日の終値を基準として算出している。一般的に各レシオが底値圏(天井圏)でレートの上昇(下落)に逆行して上昇(下落)し始める時は買い(売り)シグナルといわれます。
	Bレシオ		
モメンタム		25	モメンタムは、相場の勢いや方向性を判断するオシレーター系ツールで、一定期間におけるレートの変化値に注目する指標です。相場上昇のスピードが一定だとラインは横ばい、上昇していてもスピードが下落した場合はラインが下降します。トレンド反転はゼロラインとクロスした場合となり、先行指標としても活用できます。
ROC		25	ROCは、一定時間の価格の変化率を表したテクニカル指標でモメンタムを比率にしたものです。相場の勢い(強弱)、反転の目安となる水準を見ることができます。
サイコロジカルライン		12	一定期間に、終値ベースで上昇した日数が何%を占めていたかを示す。一般的に80%以上は過熱、20%以下は底入れといわれます。
ATR		14	「相場の変動率」を解析する指標(計算式)が「ATR(アベレージトゥルーレンジ)」です。相場の変動が大きい傾向なのか小さい傾向なのかを分析する場合に有効です。「当日高値-当日安値」「当日高値-前日高値」「前日終値-当日高値」の3つのうち最大の値幅(マド明けを含む最大値幅の計測)を当日の「真の値幅(トゥルーレンジ)」と呼び、この「真の値幅」の移動平均線がATR(アベレージトゥルーレンジ)です。
CCI		20	CCIは、値動きの振幅に対して現在レートの乖離がどの程度なのかを指数化したもので、売られすぎや買われすぎを判断するテクニカル指標の一つです。
ウィリアムズ%R		14	ウィリアムズ%Rは、ラリー・ウィリアムズ氏によって考案された買われすぎ、売られすぎを測るオシレーター系のテクニカル指標です。当日の価格が一定期間の最高値と最安値からなるレンジのどこに位置するかを表しており、数値が0付近で推移しているときは買われ過ぎ、-100付近で推移しているときは売られ過ぎと判断します。
Aroon-Indicator	Aroon-Indicator(アップ)	14	一定期間中の高値・安値の更新頻度からトレンドの強弱を判別し、新しいトレンドを見極めるためのテクニカル指標でアロオンアップとアロオンダウンの2本で構成されています。ちなみにアロオンアップは期間中の最初の足から最高値更新までの時間の割合(%)を算出したもので、アロオンダウンは最安値更新までの時間の割合を算出したものです。
	Aroon-Indicator(ダウン)		
Aroon-Oscillator		14	トレンドを判断する指標でアロオンアップとアロオンダウンの差になります。-100~+100で推移し、0を超えて上に行くほど上昇トレンドが強くなり、0を下回って下に行くほど下降トレンドが強くと判断します。
DPO		20	DPOとは「Detrended Price Oscillator」の略称になります。文字通りトレンドを排除したオシレーター指標で、レート推移から長期のトレンドに起因する動きを排除することで、より短期の動きを明確に捉えることを目的としています。
UOS		7	UOS(Ultimate Oscillator)は、究極のオシレーターと訳されるように一般的なオシレーターの欠点(計算日数が長いと感応度が鈍く、短いとダマシにあう)をカバーするように設計されています。具体的には短期、中期、長期のそれぞれの期間の数値を3つ設定することで弱点の克服を試みています。
		14	
		28	
ボラティリティレシオ		14	真の値幅(True Range)(TR=(当日高値-当日安値 , 当日高値-前日終値 , 当日安値-前日終値)の最高値)を真の値幅(True Range)のN日間の指数平滑移動平均線で割ったもので相場の転換点を判断します。
標本標準偏差		20	標準偏差とは、複数のデータが移動平均となる平均値を基にどのくらいばらつきがあるかを示した値です。標準偏差が大きければ価格の変動は激しくなり、小さければ安定しているということになります。マーケットスピードFXの標準偏差は2種類あり、「標準偏差」は指定期間のデータを母集団全体(n-1)とみなして値を求めており、「標本標準偏差」はこの母集団(n)を標本とみなして値を求めています。
標準偏差		26	

※ご注意:「基本的な見方」については一般的なチャートの見方を解説したものです。この解説どおりに投資判断をしたとしても、必ず利益が上がることを保証するものではありません。投資に当たっては、お客様ご自身の判断でお願いいたします。

特殊チャート

チャートの表示

「情報」メニュー内「特殊チャート」をクリックします。



チャート名	表示項目	初期値	概要と基本的な見方
ポイントアンドフィギュア	陽線	値幅:10 転換数:3	一定の価格変化がなければチャートが更新されない不規則時系列チャートです。チャートパターンによる売買サイン、トレンド分析、カウンティングによる目標値の算出など、見方は多彩で、これらを総合的に見て売買判断をおこないます。もっとも単純な見方としては、2列前の×(○)を上(下)に抜けたら買い(売り)のシグナルといわれています。また、トレンドを読み取り、そのトレンドを×(○)が下(上)から上(下)に突き抜けたら買い(売り)のシグナルであるといわれています。
	陰線		
新値足	陽線	3	新値足は、縦軸に価格をとり、横軸に時間の概念が入らない不規則時系列チャートで、目先の小さな価格変動にとらわれず、トレンド転換を知るために開発された指標です。終値を用いて、上昇相場では高値を更新した時に、下落相場では安値を更新した時に初めて行を変えて新しい足が記入されます。陽線から陰線、陰線から陽線への転換については設定した足本数を抜いた時、初めて陽線(陰線)が描画されます。
	陰線		
カギ足	陽線	値幅(%) : 1	カギ足は新値足、ポイントアンドフィギュアと同様、非時系列チャートで、価格の騰落を1本のラインを使用し描画します。具体的には価格上昇(下降)時はラインを上(下)に描画し、直近高値(安値)から一定率以上の下落(上昇)があった場合に、ラインを横にずらして描画します。
	陰線		

※ご注意:「基本的な見方」については一般的なチャートの見方を解説したものです。この解説どおりに投資判断をしたとしても、必ず利益が上がることを保証するものではありません。投資に当たっては、お客様ご自身の判断でお願いいたします。

テクニカルチャートの見方について、もっと詳しく知りたい方は・・・

「マーケットスピードFX」のオンラインヘルプで各テクニカルチャートの見方について解説しています。

ヘルプ

▶ オンラインヘルプ

▶ 情報

▶ チャート

「テクニカルチャート計算期間」の設定方法

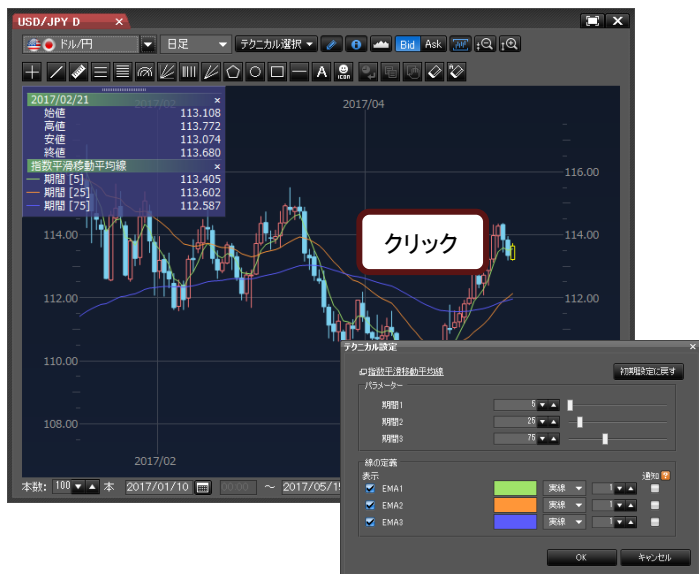
「表示・環境設定」内チャートをクリックします。



- ①「チャート設定」ウィンドウでトレンド系かオシレーター系をクリック。
- ②各パラメータや色、線種、太さ等を変更して
- ③「適用」をクリック。



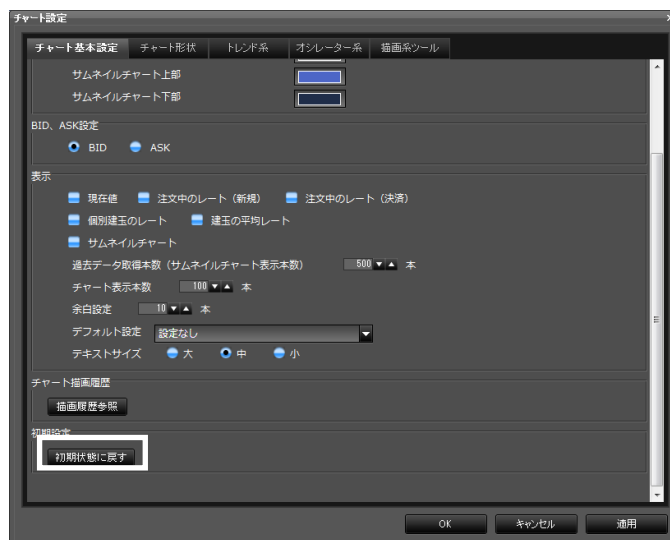
描画されているテクニカルをクリックしても変更可能です。



パラメータ、線種、色、太さの変更が可能です。

計算期間の設定を初期状態に戻す

変更した数値を初期状態に戻すには、チャート基本設定画面の「初期状態に戻す」をクリックします。



「マーケットスピードFX」を自分流にカスタマイズ！ 「マイページ」「マイチャート」で自分好みの投資情報画面を設計しよう！

マイページ・マイチャート機能を使って、自分に最適なトレーディング環境にカスタマイズしましょう。

マイページ



マイページ機能とは、マーケットスピードFXのグローバルメニュー「情報」「注文」「口座」「照会」において提供しているローカルメニュー画面(機能)を、ご自身のお好みに合わせてレイアウトし、「マイページ」に登録・設定できる機能です。

「テンプレート」を使用したカスタマイズや、「編集モード」によって自由なレイアウトが可能です。また、マイページ1から10まで、10種類の「マイページ」を作成・登録することができます。

テンプレート

楽天証券がセレクトした6つのオススメ画面登録「ディーリング」「情報一覧」「Wチャート」「短期トレード」「トリプルチャート」「コンパクト」が搭載されており、マウス操作で登録を呼び出すことができます。いったん呼び出したテンプレートをカスタマイズし、マイページとして保存することも可能です。

編集モード

マーケットスピードFXは画面の自由なレイアウトが可能です。【かんたん編集モード】は各ウィンドウが接した状態で整列されるのに対し、【こだわり編集モード】はディスプレイ上で自由なレイアウトが可能です。お好みのモードをご選択ください。

レイアウトの保存(エクスポート)

①「マイページ保存」をクリックし、ファイルに名前をつけて保存してください。※ファイル名は、デフォルトではローカルメニュー名と同じになります。ファイルの拡張子は、「*.msfxmp」となります。

レイアウトの取込み(インポート)

②「マイページ読込」をクリックし、読み込みたいファイルを選択してください。※インポートを行うと元のレイアウトは上書きされてしまいますので、ご注意ください。

マイチャート



マイチャートとは、頻繁に利用するテクニカル分析やそのパラメータを保存することができる機能です。「テンプレート」を使用したカスタマイズなど自由なレイアウトが可能です。また、マイチャート1から7まで、7種類の「マイチャート」を作成・登録することができます。

MARKETSPEED

国内株式の取引ツール「マーケットスピード」で使用しているチャートを模したデザインとなっています。陽線は黄色の線で中抜き表示し、陰線は黄色のローソク足で表示しています。

移動平均

最もポピュラーなテクニカル分析である「移動平均線」を表示します。初期設定値は短期5、中期25、長期75となっており、パラメータ値を変更してご利用いただけます。

平均足+HL

「平均足」と「HL(ハイロー)バンド」の2種類のトレンド系テクニカル分析を表示しています。

「マーケットスピードFX」でさっそく取引をしてみよう！

マーケットスピードFXの売買注文は、グローバルメニュー「注文」からはもちろん、各種照会画面(注文、約定、建玉)やレート画面(一覧、パネル)、チャート画面(チャート、特殊チャート)からも発注が可能です。ここでは、各種注文のご説明と、発注の流れをご紹介します。

注文画面の表示

①グローバルメニュー【注文】をクリックしてください。



「ASストリーミング」

ASストリーミングは、発注時に新規・決済の指定をする必要がなく、決済時の対象ポジションも自動的に選択される注文になります。当該注文をおこなう場合には、※取引画面内にて事前にお客様ご自身で設定をする必要があります。決済建玉の自動選択の順序については、次のように設定可能です。

■LIFO順(ラストインファーストアウト)…新しい建玉から順番に決済されます。

■FIFO順(ファーストインファーストアウト)【初期設定】…古い建玉から順番に決済されます。

■P/L損順…取引単位当たりの損失額が大きい(または利益額が小さい)ものから決済されます。(スワップ損益は計算にふくまれません)

■P/L益順…取引単位当たりの利益額が大きい(または損失額が小さい)ものから決済されます。(スワップ損益は計算に含みません。)

※「口座」メニューから「各種設定」を選択の上、「ASストリーミング設定」画面より設定を行なってください。

※ASストリーミング発注時は、発注済未約定リーブオーダー(新規・決済共に)はキャンセルされますが、事前に「ASストリーミング設定」から

a: 全てのリーブオーダーのキャンセル、b: ASストリーミング発注を行う該当通貨ペアに係るリーブオーダーのみキャンセルのどちらかを選択登録できます。

※建玉がある場合、その建玉の反対の売買注文は自動的に決済注文となります。



発注手順

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「数量」を入力
- ③「スリッページ」を入力
- ④「買」もしくは「売」をクリック

「ストリーミング」

ストリーミング注文はリアルタイムで提示されているレートをクリックし、その瞬間でのレートで取引をおこなう注文です。リアルタイムで提示されるレートは、時間とともに随時更新されます。お客様の納得する価格が提示されたら、提示レートをクリックし、注文を執行します。



発注手順 [新規]

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「注文区分(新規)」を選択
- ③「数量」を入力
- ④「スリッページ」を入力
- ⑤「買」もしくは「売」をクリック

新規



発注手順 [決済]

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「注文区分(決済)」を選択
- ③「売買(買・売)」を選択
- ④「スリッページ」を入力
- ⑤決済エリアで「決済数量」を入力
- ※「開く」ボタンをクリックすると決済エリアが最大化されます。
- ⑥「買」もしくは「売」をクリック

決済

「リブオーダー」

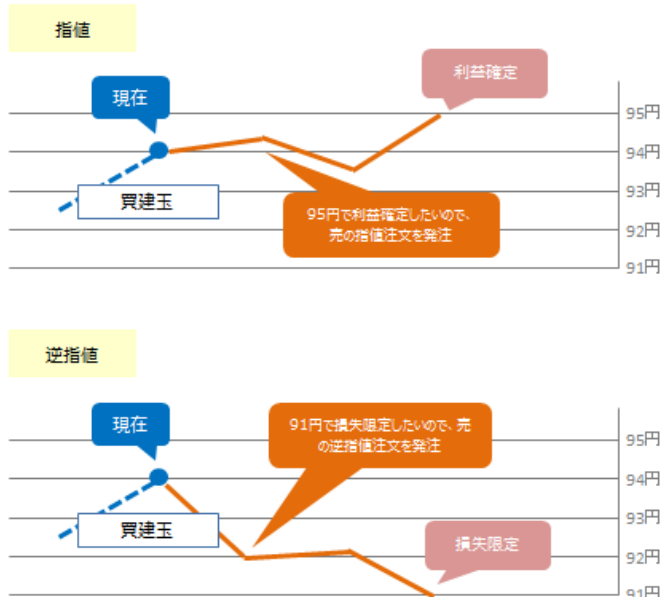
リブオーダーは希望価格を指定して注文を出すことをいい、一般的には「指値注文」と「逆指値注文」を総称した注文です。

『指値』注文とは、買い注文であれば指定した価格以下、売り注文であれば指定した価格以上での約定となります。(証拠金不足等により約定しない場合もあります。)

『逆指値』注文とは、買い注文であれば指定した価格以上、売り注文であれば指定した価格以下での約定となります。

逆指値注文は一般的に、『損失限定』や『利益確定』に利用されます。

【発注イメージ(決済)】



発注手順 [新規]

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「注文区分(新規)」を選択
- ③「売買(買・売)」を選択
- ④「執行条件(指値・逆指値)」を選択
- ⑤「数量」を入力
※発注可能数量の範囲で入力してください。
- ⑥「発注レート」を入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ⑦「有効期限」を選択
- ⑧「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ⑨確認画面で「OK」をクリック

新規



発注手順 [決済]

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「注文区分(決済)」を選択
- ③「売買(買・売)」を選択
- ④「執行条件(指値・逆指値)」を選択
- ⑤「発注レート」を入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ⑥「有効期限」を選択
- ⑦決済エリアで「決済数量」を入力
※「開く」ボタンをクリックすると決済エリアが最大化されます。
- ⑧「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ⑨確認画面で「OK」をクリック

決済

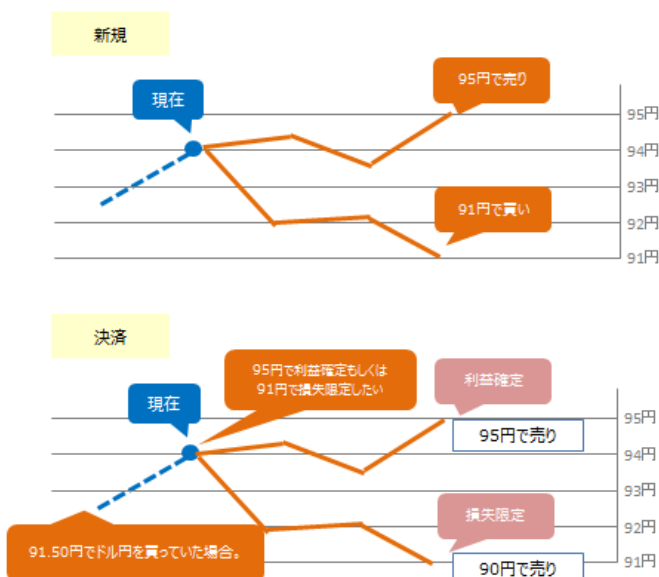
「OCO」

OCOは2つの注文を希望価格を指定して同時に出しておき、一方が成立すると、もう一方は取り消される注文方法です。

ポジションを作る新規注文で、同時に『売』と『買』を同時に発注することが可能です。相場がどちらか一方に触れて片方が約定すると、もう一方の注文がキャンセルされます。OCO注文は、相場の方向性によって、『売』と『買』を決定したい場合などに有効です。

また決済注文においても、利用が可能です。相場の動きを想定し、予め確定利益の範囲、または、損失の範囲を決定して注文を出すことが可能です。

【発注イメージ】





発注手順 [新規]

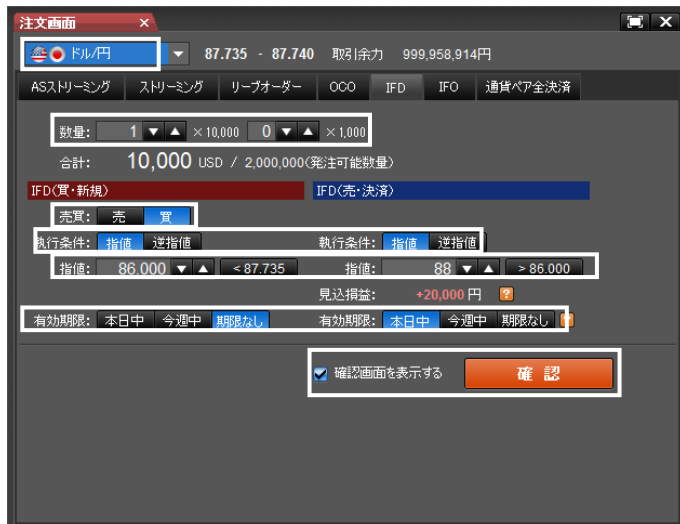
- ①「通貨ペア」を選択
- ②「注文区分(新規)」を選択
- ③「数量」を入力
※発注可能数量の範囲で入力してください。
- ④「注文パターン(売/売・買/買・指値(売/買)・逆指値(売/買))」を選択
- ⑤「発注レート」をOCO1、OCO2ともに入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ⑥「有効期限」を選択
- ⑦「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ⑧確認画面で「OK」をクリック

新規

「IFD」

IFDは新規注文と、その注文が約定した後の決済注文を前もって予約する注文です。あらかじめ損切りの価格または利益確定の価格を想定して決済注文を予約することでお客様の意図した取引を設定することができます。

【発注イメージ】



発注手順

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「数量」を入力
- ③「売買(買・売)」を選択
- ④「執行条件(指値・逆指値)」を選択
- ⑤「発注レート」をそれぞれ入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ⑥「有効期限」を選択
- ⑦「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ⑧確認画面で「OK」をクリック



発注手順 [決済]

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「注文区分(決済)」を選択
- ③「注文パターン(売/売・買/買・指値(売/買)・逆指値(売/買))」を選択
- ④「発注レート」をOCO1、OCO2ともに入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ⑤「有効期限」を選択
- ⑥決済エリアで「決済数量」を入力
※「開く」ボタンをクリックすると決済エリアが最大化されます。
- ⑦「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ⑧確認画面で「OK」をクリック

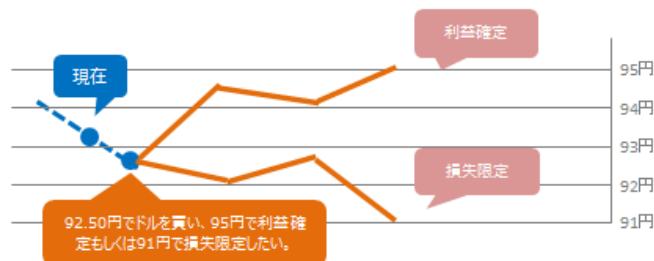
決済

「IFO」

IFOは『IFD』と『OCO』を組み合わせた注文方法です。IFO注文は、新規注文を出すと同時に、新規注文が約定した後、2つの決済注文が自動的にセットされる注文です。もちろん、決済注文はOCO注文と同様で、片方の決済注文が約定すると、もう一方の注文はキャンセルされます。

IFO注文を利用すれば、1度の注文入力で、新規注文が約定した後の利益の確定の範囲と損失の範囲をあらかじめ想定して、取引をおこなうことが可能です。

[発注イメージ]



注文画面

ドル円 87.858 - 87.863 取引余力 999,960,094円

ASストリーミング ストリーミング リブオーダー OCO IFO IFO 通貨ペア全決済

数量: 1 × 10,000 0 × 1,000
合計: 10,000 USD / 2,000,000(発注可能数量)

IFO(買・新規) OCO1(売・決済)
指値: 87,752 > 86,000
見込損益: +17,520円

OCO2(売・決済)
逆指値: 87,750 < 86,000
見込損益: +17,500円

OCO有効期限: 本日中 今選中 期限なし

確認画面を表示する 確認

発注手順

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「数量」を入力
- ③「売買(買・売)」を選択
- ④「執行条件(指値・逆指値)」を選択
- ⑤「発注レート」をOCO1、OCO2ともに入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ⑥「有効期限」を選択
- ⑦「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ⑧確認画面で「OK」をクリック

「通貨ペア全決済」

通貨ペア全決済は選択した通貨ペア全ての建玉を現在値で決済する注文です。

※通貨ペア全決済注文はスリッページを指定しないストリーミング注文のため、発注した時のレートで約定するとは限りません。

注文画面

ドル円 88.156 - 88.161 取引余力 999,799,634円

ASストリーミング ストリーミング リブオーダー OCO IFD IFO 通貨ペア全決済

選択通貨ペアの全ての建玉を決済します。

確認画面を表示する 確認

※指定した通貨ペアの決済注文は、すべて取消となりますのでご注意ください。

決済エリア 決済建玉評価損益 -2,010 決済建玉評価損益(円換算) -2,011

売買	当初建玉数量	建玉数量	注文中数量	決済数量	約定レート	評価損
買	10,000	10,000	0		88.174	
買	10,000	10,000	0		88.176	
買	10,000	10,000	0		88.319	

発注手順

- ①「通貨ペア」を選択
- ②「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ③確認画面で「OK」をクリック
※「開く」ボタンをクリックすると決済エリアが最大化されます。

「全決済」

全決済は全ての建玉を現在値で一度に決済する方法です。一度にポジションを解消したい場合に有効です。

※全決済注文はスリッページを指定しないストリーミング注文のため、発注した時のレートで約定するとは限りません。

全決済

取引余力 999,799,244円

全通貨ペアの全ての建玉を決済します。

確認画面を表示する 確認

※既存の決済注文は、すべて取消となりますのでご注意ください。

発注手順

- ①「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「注文を執行」をクリック
- ②確認画面で「OK」をクリック

「訂正・取消」

訂正・取消は未約定の注文について、訂正・取消ができます。発注レート及び有効期限の訂正ができます。発注数量を訂正したい場合は、いったん当該注文を取り消してから、あらためてご注文をご入力ください。

訂正・取消一覧

注文NO.	注文パターン	通貨ペア	注文区分	売買	注文日時
101	リブオーダー	ドル/円	決済	売	2013/07/23 13:35 有
91	リブオーダー	ドル/円	決済	売	2013/07/23 13:35 有
81	リブオーダー	ドル/円	決済	売	2013/07/23 13:34 有

訂正 取消 全取消

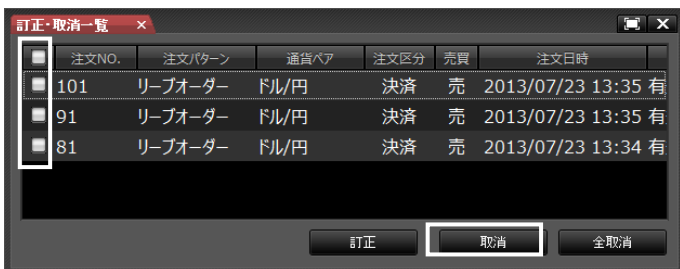
訂正手順

- ①訂正したい注文の明細にチェックを入れ、「訂正」をクリック。



訂正手順

- ②「発注レート」を入力
※入力欄右に表示されているレートは発注可能レートを表わしています。例) <99.557の場合、99.556以下なら発注可能。
- ③「有効期限」を選択
- ④「確認」をクリック
※確認画面を省略した場合は「訂正を執行」をクリック
- ⑤確認画面で「OK」をクリック



取消手順

- ①取り消したい注文の明細にチェックを入れ、「取消」をクリック。
※複数にチェックを入れることでまとめて取り消すことも可能です。
※有効な注文全てを取り消したい場合は【全取消】ボタンを押してください。



- ②「注文取消」画面で、取り消す注文内容を確認したら「取消執行」をクリック。

注文に関する注意事項

■スリッページ…発注時に指定した価格と、約定した価格との価格差を指します。

相場の急落、急騰など市場状況によりこのスリッページが大きくなる場合もありますので予めご了承ください。

※スリッページの初期値を変更するには、「口座」メニューから「各種設定」を選択し、「発注数量/SP(スリッページ)設定」画面より設定を行なっていただく必要があります。スリッページ設定についてはASストリーミング・ストリーミング注文のみ有効です。

■決済側有効期限イメージ[IFD・IFO]

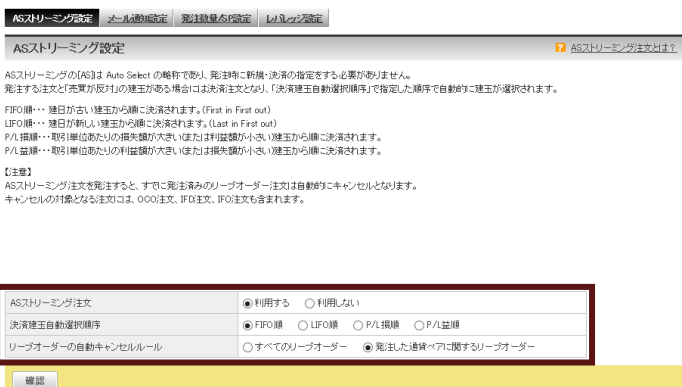
有効期限		決済有効期限の説明
新規	決済	
本日中	本日中	発注した日の取引日終了時刻まで。土日など、取引日以外に設定する場合は翌取引日の終了時刻まで。
	今週中	新規注文が約定した場合のみ、約定した週の土曜日朝まで有効。
	期限なし	新規注文が約定した場合のみ、キャンセルもしくは約定するまで無期限で有効。
今週中	本日中	新規注文が約定した場合のみ、約定した取引日のみ有効。
	今週中	新規注文が約定した場合のみ、約定した週の土曜日朝まで有効。
	期限なし	新規注文が約定した場合のみ、キャンセルもしくは約定するまで無期限で有効。
期限なし	本日中	新規注文が約定した取引日のみ有効。
	今週中	新規注文が約定した週の土曜日朝まで有効。
	期限なし	キャンセルもしくは約定するまで無期限で有効。

多彩な売買支援機能で、さらに発注が速く！

ASストリーミング設定・発注数量SP設定を事前に設定しておくことで、最短1クリックで発注が可能です。※ASストリーミング使用時

ASストリーミング設定

ASストリーミング注文の条件設定をする画面です。グローバルメニュー【口座】をクリックし、「各種設定」からASストリーミング設定を選択してください。



- ①ASストリーミング注文の利用有無・決済する建玉の順序・リブオーダーの自動キャンセルルールを選択します。
- ②「確認」ボタンをクリックし、「設定」を押します。

発注数量/SP(スリッページ)設定

取扱い全通貨ペアの、注文画面で初期表示される発注数量と許容スリッページの値の設定ができます。事前に設定しておくことでスピーディーに発注が可能です。グローバルメニュー【口座】をクリックし、「各種設定」からASストリーミング設定を選択してください。



- ①各通貨ペアの「発注数量」「スリッページ」を入力します。
- ②「確認」ボタンをクリックし、「設定」を押します。

口座情報の表示

①グローバルメニュー【口座】をクリックしてください。



口座情報

口座状況が表示されます。ほぼリアルタイム(1秒)で自動更新されますので、リスク管理にお役立てください。

証拠金情報	
証拠金維持率 (①+②)×100	2,890.51%
①純資産 (a+b+c+d+e)	5,081,840円
a 受入証拠金	5,097,474円
b 未決済建玉評価損益	-16,540円
c 出入金予定額	0円
d 未受渡売戻損益	0円
e 未受渡スワップ	-94円
レバレッジ(③+0.04)÷①	1.19倍
追加証拠金情報	
A 追加証拠金金額	0円
B 維持必要証拠金額	238,480円
C 前日最終純資産	5,269,960円
D 充当額(A-E)	0円
E 追加証拠金未解消額(A-D)	0円

NO.	用語	説明
1	証拠金維持率	純資産÷建玉必要証拠金×100 結果は「～%」で表示されます。追証判定時(毎FX営業日のニューヨーククローズ時点)に証拠金維持率が100%を下回る追証が発生し、取引時間中に50%(法人のお客様は80%)を下回るとロスカットが執行されます。※法人のお客様は追加証拠金制度は適用されません。
2	純資産	受入証拠金+未決済建玉評価損益+出入金予定額+未受渡売戻損益+未受渡スワップの合計金額。
3	受入証拠金	現在の口座残高の合計。
4	未決済建玉評価損益	現在保有中の建玉の時価評価した損益合計。受入証拠金に反映されるのは、決済時のみとなります。ただし純資産額には即時反映されています。先日付(さきひつ)の出入金金額が表示されます。※売買損益は決済時にはお客様の未受渡売戻損益に即時反映されるため、この項目には金額が表示されません。
5	出入金予定額	決済後、また受け渡しが行われていない売買損益、通常2銀行営業日後に受入証拠金に計上されます。
6	未受渡売戻損益	発生後、また受け渡しが行われていないスワップ損益、通常2銀行営業日後に受入証拠金に計上されます。
7	未受渡スワップ	純建玉代金+純資産。結果は「～倍」で表示されます。(純建玉代金=建玉数量×現在レート)
8	レバレッジ	純資産÷証拠金計の金額。新たに取引できる余力の金額を表しています。
9	有効証拠金	必要証拠金と注文中証拠金を合計した金額。
10	証拠金計	必要証拠金と注文中証拠金を合計した金額。
11	必要証拠金	現在保有中の建玉の証拠金の合計金額。
12	注文中証拠金	現在注文中(新規未約定)の必要証拠金合計金額。
13	証拠金ステータス	口座状態が表示されます。【適正】…証拠金維持率100%以上、もしくは保有ポジションがない場合。【アラート】…証拠金維持率70%～100%の場合。【アラート】…証拠金維持率50%～70%の場合。【立替金】…純資産がマイナスとなった場合。
14	アラート基準額	純資産額が、建玉必要証拠金の100%(法人のお客様は200%)となる金額が表示されます。
15	アラート基準額	純資産額が、建玉必要証拠金の70%(法人のお客様は140%)となる金額が表示されます。
16	ロスカット基準額	純資産額が、建玉必要証拠金の50%(法人のお客様は30%)となる金額が表示されます。純資産額がその金額以下となった場合には、全ての建玉が決済されます。※なお、純資産額の計算は一定間隔での時価評価で行われる関係上、当初のロスカット基準額と乖離する可能性がありますので、ご注意ください。
17	追加証拠金	追証の発生金額。※法人のお客様は、追加証拠金制度は適用されません。
18	維持必要証拠金	追証判定時に必要な証拠金。※法人のお客様は、追加証拠金制度は適用されません。
19	前日最終純資産	追証判定時(毎FX営業日のニューヨーククローズ時点)の純資産額。※法人のお客様は、追加証拠金制度は適用されません。
20	充当額	入金、及びポジション決済により、解消している金額。※法人のお客様は、追加証拠金制度は適用されません。
21	追加証拠金未解消額	追証が発生した場合、解消するために必要な証拠金。※法人のお客様は、追加証拠金制度は適用されません。

照会画面の表示

①グローバルメニュー【照会】をクリックしてください。



注文照会

注文照会では、今までの注文履歴を閲覧することができます。リスト上右クリックでメニューを呼び出し発注することや明細を注文画面上にドラッグ・アンド・ドロップすることで注文訂正も可能です。※訂正・取消は未約定の注文に限ります。

①条件を入力して

②「検索」をクリック

保存: CSV形式でデータを保存します。
 コピー: データをコピーします。

約定照会

約定照会では、今までの約定履歴を閲覧することができます。リスト上右クリックでメニューを呼び出し発注することも可能です。

①条件を入力して

②「検索」をクリック

保存: CSV形式でデータを保存します。
 コピー: データをコピーします。

建玉照会

建玉照会では、現在保有中の建玉詳細を閲覧することができます。リスト上での右クリックによる決済注文呼び出しやリストをレートパネル上にドラッグ・アンド・ドロップすることで発注(ストリーミング注文のみ)することも可能です。

①条件を入力して

②「検索」をクリック

保存: CSV形式でデータを保存します。
 コピー: データをコピーします。

報告書

取引報告書や期間損益報告書等各種報告書をご覧いただけます。

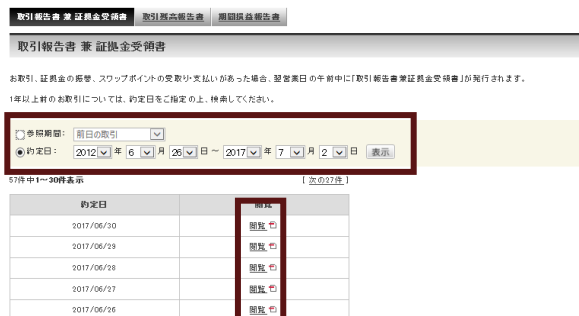
報告書画面の表示

①グローバルメニュー【口座】をクリックしてください。「報告書」からご覧になりたい報告書をそれぞれ選択してください。



取引報告書 兼 証拠金受領書

お取引、証拠金の振替、スワップポイントの受取り・支払いがあった場合、翌営業日の午前中に「取引報告書兼証拠金受領書」が発行されます。



- ①期間を入力(約定日ベース)し、【表示】ボタンを押してください。
- ②ご覧になりたい約定日の【閲覧】ボタンを押してください。
- ③【ファイルを開く】か【保存】を選択してください。

取引残高報告書

月内にお取引・証拠金の振替、スワップポイントの受取り・支払いがあった場合、または月末時点で残高がある場合、翌月最初の営業日の午前中に「取引残高報告書」が発行されます。



- ①期間を入力(約定月ベース)し、【表示】ボタンを押してください。
- ②ご覧になりたい約定月の【閲覧】ボタンを押してください。
- ③【ファイルを開く】か【保存】を選択してください。

期間損益報告書

対象期間を指定していただき、表示ボタンを押していただくと、「期間損益報告書」が表示されます。



- ①期間損益報告書にチェックを入れ、年指定のプルダウンより年を選択し、【表示】ボタンを押してください。
※期間損益報告書(年間損益報告書)は年明けに作成されます。
※当該年度の1月1日から同年12月31日取引日分で計算されます。
- ②ご覧になりたい年の【閲覧】ボタンを押してください。
- ③【ファイルを開く】か【保存】を選択してください。

入出金・振替

証拠金振替・履歴画面の表示

①グローバルメニュー【入出金・振替】をクリックしてください。



証拠金振替(マーケットスピードFXから証券総合口座(ウェブ)に遷移し、振替を行なっていただきます。)

楽天FXでお取引を行うには、証拠金として預り金やMRFから楽天FX口座へ振替入金していただくことが可能です。楽天FX口座へ振替入金を行う場合は、「入出金・振替」メニュー内「証拠金振替」をクリックすると、下記【楽天FX証拠金振替】画面に遷移しますので、当該画面上で必要額を振替入金します。
また、楽天FX口座から出金を行う場合には、楽天FX口座から楽天証券総合口座への振替を行うことで、出金することも可能です。

【証拠金振替に要する日数】



振替口座を選択し振替金額を入力してください。

振替金額	振替可能額	振替金額	受渡日
<input type="checkbox"/> 預り金からFX証拠金へ	0円	<input type="text" value=""/>	6月21日
<input type="checkbox"/> FX証拠金から預り金へ	0円	<input type="text" value=""/>	6月21日

確認

- ※ 平日15時30分から17時15分およびメンテナンスによるサービス停止時間を除き、お振り替えいただけます。メンテナンスは予告無く実施する場合があります。
- ※ 預り金⇄FX証拠金において、振替えた場合の受渡日は以下の通りとなります。

受渡日	営業日の15:30までに振り替えた場合	営業日の17:15以降に振り替えた場合
預り金から、FX証拠金へ振替えた場合	当日(翌営業日)	翌営業日(翌々営業日)
FX証拠金から、預り金へ振替えた場合	当日	翌営業日

○内は、MRF口座開設のお客様の受渡日
 預り金からFX証拠金へ振替後、同日中に預り金へ振替した場合も上記同様となります。ご注意ください。
 ※ 振替後に入金なる場合には、預り金にご資金反映後、別途出金指示を行ってください。
 ※ 登録金融機関への着金日は、出金指示を行った時間帯で異なります。
 ※ FX取引によって発生した益金やスワップ益は、いったん「未受渡売買損益」(未受渡スワップ)に反映されますが、営業日の日付がそれら益金等の受渡日に一致した時点で預り金へ振替できます。
 ※ FX証拠金口座での追証発生時は、預り金への振替はできません。追証解消後にご入力ください。
[詳細はこちらをご確認ください。](#)

証拠金履歴

証拠金履歴では過去の取引損益・スワップ金利・振替入出金等の、受入証拠金の増減に関する履歴を各通貨別に閲覧することができます。また、決済した建玉の損益やスワップ金利などがすぐ閲覧できます。

- ①「取引」のプルダウンから適用項目(決済・コンバージョン・スワップ・振替入出金・振替入金・振替出金)を選択してください。※選択しない場合又は全て選択した場合でも閲覧は可能です。
- ②「通貨」のプルダウンから閲覧したい通貨を選択してください。※選択しない場合又は全て選択した場合でも閲覧は可能です。
- ③閲覧したい期間(受渡日ベース)を入力してください。
- ④【表示】か【CSV形式で保存】をするか選択してください。

証券総合取引口座への入金について

～「入金無料サービス」を上手に使おう～

※ご入金は必ずご本人様名義でお振込みください。

証券総合取引口座への入金は銀行やコンビニのATM、インターネットバンキングなど、さまざまな方法をご利用いただけます。出金にかかる振込手数料は無料です。「リアルタイム入金」を利用すると、入金にかかる振込手数料も無料になります！

入金方法

楽天証券への入金方法は、「リアルタイム入金」と「銀行振込入金」の2種類があります。



入金手数料無料「リアルタイム入金」

「リアルタイム入金」をご利用いただくと、入金にかかる振込手数料が無料になります。

サービス対象者

楽天銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、ジャパンネット銀行、ゆうちょ銀行、セブン銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、近畿大阪銀行、住信SBIネット銀行、イオン銀行のネットバンキング口座(インターネットサービス)をお持ちで、楽天証券に総合取引口座を開設いただいているお客様。

サービス内容

入金時の振込手数料が無料(楽天証券が負担)。原則24時間リアルタイム入金が可能。

入金手続き

「リアルタイム入金」のご利用にあたり、お申し込みは不要です。ウェブお取引ページ、スーパーヘッダーの「入出金・振替」→「リアルタイム入金」を選択いただくか、「ホーム」→「入出金・振替」→「リアルタイム入金」または、「ホーム」→「入金」ボタンを選択してください。

入金手数料が無料になるのは、楽天証券ホームページ(<http://www.rakuten-sec.co.jp/>)のお取引ページ経由からお手続きをおこなっていたご入金対象になります。各金融機関のホームページから楽天証券に直接お振込みいただいた場合や、店頭窓口やATMなどからのご入金は、各金融機関所定の手数料が発生します。ご注意ください。

銀行振込入金(銀行ATMまたは窓口からの入金)

投資資金の入金は、楽天証券の総合取引口座開設時にご連絡する銀行口座宛にお振込みください。入金確認をすばやく行うため、お客様ごとに振込先の口座番号が異なります。ご注意ください。

- ・入金はご本人様名義でお手続きください。
- ・手続きをおこなわれる金融機関所定の手数料がかかります。
- ・お客様ごとに振込み先をご用意しています。必ず弊社口座名義人様のお名前でお振込みください。

銀行名	三井住友銀行
口座名	楽天証券
支店名	東京第一支店 / 東日本支店/サルビア支店のいずれか
口座番号	口座開設時にご連絡する口座番号

銀行名	楽天銀行
口座名	楽天証券
支店名	楽天証券支店
口座番号	部店コード下1桁+お客様コード6桁

「表示・環境設定」でマーケットスピードFXを“自分仕様”に

「マーケットスピードFX」はお客様のご利用環境に応じて、「表示・環境設定」でさまざまな設定が可能です。「表示・環境設定」を極めて、マーケットスピードFXを自分流にさらに進化させましょう！

表示・環境設定ウィンドウの呼び出し

「マーケットスピードFX」の画面上の「表示・環境設定」をクリックしてください。



注文・約定



注文・約定に関する設定を行なえます。

【初期通貨ペア】

注文画面の通貨ペア初期値を設定できます。

【売買】

注文画面の売買種別初期値を設定できます。

【レート入力補助ボタン】

注文画面の新規指値注文(リブオーダー、OCO、IFD、IFO)の初期値を設定します。「買」の場合は、現在値から指定したpips分低い値。「売」の場合は、現在値から指定したpips分高い値。※「売買」の設定が「買」「売」のどちらかに設定されている場合に限定されます。

【有効期限】

注文画面の指値注文(リブオーダー、OCO、IFD、IFO)の有効期限初期値を設定できます。

【注文確認画面】

注文確認画面の表示有無について設定できます。

【スリッページ増減ボタン】

ASストリーミング・ストリーミング注文のスリッページ設定における▲、▼の変動幅を設定できます。

【レートパネル利用方法】

レートパネル上の注文種別(ASストリーミング・ストリーミング)を設定できます。

【オーダーロック(初期)】

レートパネル上の発注可否を設定できます。

【約定、注文に関するメッセージ、約定時のサウンド設定】

約定、注文に関するメッセージの表示有無、約定時のサウンドを設定できます。

レート表示設定



レートパネル上の表示について、エフェクトや色の設定を行なえます。

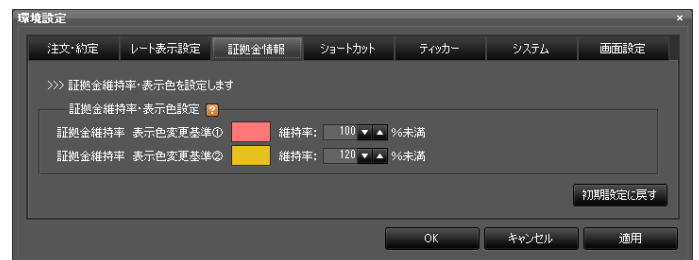
【レート更新設定】

「エフェクト無し」を選択すると、文字色が白で固定され、点滅アクションはありません。「ホールド」を選択すると、レート変更後約0.5秒間指定した色で表示します。「フェードアウト」を選択すると、レート変更後約0.5秒間指定した色で表示し、フェードアウトします。「フラッシュ」を選択すると、レート変更後約0.5秒間指定した色で点滅表示します。

【色指定】

レート変動に関する表示色・反転色を設定できます。

証拠金情報



証拠金維持率の表示について、変更基準や色の設定を行なえます。

【証拠金維持率・表示色設定】

色を変更したい場合はパネルをクリックし、表示色の変更基準を変更したい場合は右側入力欄で任意の数値を入力してください。

ショートカット



画面起動、表示切替に関するショートカットの設定を行なえます。

割当可能な組み合わせパターンは、①「Ctrl」+「任意キー」もしくは「Shift」+「任意キー」、②「Ctrl」+「Shift」+「任意キー」、③ファンクションキー単体の3種類です。

※任意キーとはアルファベット(A~Z)、数字、十字キー、ファンクションキー、テンキー(テンキーはCtrl+のみ可能です)

※標準ショートカット(「Ctrl」+「A」、「Z」、「X」、「C」、「V」)は割当てできません。

【ヒント】

Ctrl+Gに「ニュース」を設定すると、マーケットスピードFXのどの画面を見ているか、「Ctrl」キーを押しながら「G」キーを押すと、ニュース画面が開きます。

一般的なキーボード配列



ティッカー



ティッカーの表示・非表示、および表示内容に関する設定を行なえます。

【起動時】

マーケットスピードFXを起動した際の表示・非表示について選択できます。

【ティッカー表示項目】

「通貨ペア」…各通貨ペアの現在値、前日比が表示されます。※表示する通貨ペアの選択ができます。

「ニュース」…情報ベンダーから配信されるニュースが表示されます。※表示するベンダーの選択ができます。

「約定通知」…約定通知(対象通貨ペア、約定レート、売買種別、売買数量)が表示されます。※表示する件数を設定できます。

「市況情報」…株式指数、債券、コモディティ等、市況情報が表示されます。※表示する市況を選択できます。

上記4つについて並び順の設定が可能です。

システム



サーバとの通信方法およびログイン画面に関する設定を行なえます。

【ネットワーク】

サーバとの通信方法を設定できます。「推奨設定」は、独自の暗号化通信を使用しているため、高速で安定したサービスをご利用いただけます。ただし、一部の環境では「推奨設定」がご利用になれない場合がありますのでその際は「トンネリング利用」をご使用ください。

【ログイン画面設定】

「起動時にログインIDを表示する」にチェックを入れ、下段にログインIDを入力し【適用】ボタンを押してください。マーケットスピードFX起動時にID番号の入力を省略できます。

画面設定



各画面の表示・非表示、表示内容に関する設定を行なえます。

【初期通貨ペア】

レートパネル、時系列、チャート、特殊チャート、注文画面を起動した時に初期表示する通貨ペアを設定することができます。

【通貨ペア表示】

レート一覧、チャート、特殊チャート、時系列、注文画面、レートパネル、建玉照会、約定照会、注文照会で表示される通貨ペアの表示について日本語、英語表記を選択できます。

【ログイン後のコミュニケーションエリア】

楽天証券からのお知らせ等の表示・非表示を選択できます。

【ウィンドウフレーム ドッキング時の基本整列】

縦軸を中心に整列させたい場合は【縦】を、横軸を中心に整列させたい場合は【横】をご選択ください。

【テキストサイズ】

画面に表示されるテキストの文字サイズを変更できます。画面を再起動することで変更後の文字サイズが適用されます。

【表示時刻】

画面上部に表示されている時刻について表示地域(15都市)を選択できます。

【スキン・背景画像設定】

画面の余白部分について色や画像など設定できます。「スキンテーマ」で色を、「背景画像設定」で表示位置を設定します。ご自身で用意された画像を使用したい時は「画像ファイルアップ」を選択し、アップロードするファイルを選択してください。なお、スキンテーマは画面の再起動後に適用されます。

チャート[チャート基本設定]



チャートの形状、表示情報等の設定を行なえます。

【チャート形状】

チャートの背景・軸線・軸文字等、色の変更ができます。

【表示レート】

表示元のレートをBID、ASKのどちらにするか選択できます。

【チャート表示本数】

チャートの表示本数を指定できます。

【ツール選択】

チャート上に表示するツールを選択できます。

【価格ライン】

現在値・注文ライン・建玉ラインをそれぞれチャート上に表示することができます。

【初期設定に戻す】

元の初期表示の設定に戻したい時に押してください。

チャート[チャート形状]



ローソク足、折れ線、平均足等の線種、色、太さ等に関する設定を行なえます。

線種は実線、点線、破線の3種類から、太さは1から5の範囲で入力可能です。色を変更したい場合は塗りつぶしのサムネイルをクリックしてください。※直近足・チャートの枠、内部の色も変更可能です。変更を入力し終わったら【適用】ボタンを押し、【OK】ボタンで画面を閉じてください。

チャート[トレンド系]



トレンド系テクニカルチャートの期間、線種、色、太さ等に関する設定を行なえます。

線種は実線、点線、破線の3種類から、太さは1から5の範囲で入力可能です。色を変更したい場合は塗りつぶしのサムネイルをクリックして下さい。変更を入力し終わったら【適用】ボタンを押し、【OK】ボタンで画面を閉じてください。

スマートフォン用トレーディングアプリ「iSPEED FX」も絶賛提供中！



iPhone・Androidアプリ

iSPEED FX

Download
FREE

チャートを見ながらASストリーミング注文

トレードに必要な情報を1画面に凝縮した「ASスピード発注」を新搭載！



マーケット情報から注文・資産管理まで**無料**でご利用可能です。



マーケット

リアルタイムで情報をキャッチ

為替レートはもちろん、ニュース(トムソンロイター・フィスコ・グローバルインフォ、3社ベンダー配信)など、トレードに必要なマーケット情報を搭載！



チャート

PC並みのリッチな機能

4画面同時表示により、通貨間の値動きの比較やトレンド把握が可能です。テクニカルチャートについてはトレンド系4種類、オシレーター系6種類を表示できます。ASストリーミングの発注も可能です。



注文

タイミングを逃さず、スピーディーに

メニュー画面からの発注はもちろん、レート一覧、スワップ、チャート画面からの発注も可能です。ASスピード発注を搭載しているため、リアルタイムチャートを見ながら、スピーディーに発注できます。



ポジション管理

ポジションの状況をいつでもチェック

外出していても建玉サマリや注文状況などの情報を素早く確認できます。決済注文、訂正・取消注文等も行えます。

今すぐスマホからダウンロード！



iPhoneはアップル社の「AppStore」で、Androidはグーグル社の「GooglePlayStore」で『楽天証券』を検索してダウンロードください。

楽天証券

<http://www.rakuten-sec.co.jp/>

カスタマーサービスセンター
(よい投資)

【会員専用】

フリーダイヤル:0120-41-1004

携帯電話・PHSからは:03-6739-3333

【非会員専用・資料請求ダイヤル】

フリーダイヤル:0120-188-547

携帯電話・PHSからは:03-6739-3355

受付時間/平日8:00-18:00(土・日・祝日・年末年始は自動音声応答)

商号等:楽天証券株式会社/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

●この冊子の内容は2017年7月1日現在のものです。掲載している情報は一部、開発中の内容を含んでいます。そのため予告なく仕様などが変更される場合があります。あらかじめご了承ください。●掲載している情報は、証券投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、特定の個別銘柄や取引手法を推奨または勧誘するものではありません。また、証券投資には価格変動等により投資元本を割込む等のリスクがともないます。最終的な投資決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。●楽天証券では、お客様からお預りした資産はすべて弊社の資産と分別保管され、株式・債券等は保管振替機構等の保管機関に、金銭は信託銀行に預けられます。